



あんどんを引いて市街地を行列

7月11日・12日に第57回追分高祭が開催され、コンサートやカラオケ大会、出店販売などが行われました。

2日目の夜は恒例となったあんどん行列。日没近くに追分高校を出発した6台のあんどんにはクラス名や錦絵などが描かれ、4メートルの大作

の中から灯される電球の明かりは夜の街に幻想的な雰囲気を出し、沿道では地域の人たちが見物。元気に練り歩く生徒を見守っていました。

「いぶき」駐車場で生徒たちは小休憩。追分いぶき太鼓のメンバーによる力強い演奏を聞き、再び学校に向かって歩き出しました。

安平町のチームが上位独占

胆振東部3町親善ゲートボール大会が7月7日に多目的スポーツセンターで開催され、9チームが出場。各チームとも豊富な練習量を生かし、的確に相手ボールを散らすシーンが見られました。

最終成績は安平町のチームが上位を独占。優勝 追分メロンズAチーム、準優勝 追分メロンズBチーム、第3位 安平瑞穂チーム、第4位 早来チームでした。



あびら交流センターがオープン

地元の農畜産物の直売施設として安平の国道沿いに完成した「あびら交流センター」が7月11日にオープン。安平地区連合自治会や農事組合など関係者が集まり、記念セレモニーが行われました。

小豆やトマト、アサヒメロンなど安平町で収穫された農産物が販売され、町内のほか車で通りかかった人も立ち寄り新鮮な野菜を買い求めました。12日には餅まきが行われ新しい施設の門出を祝っていました。



関係者によるテープカット

将来の可能性を求めて

7月13日から15日まで競走馬の競り市であるセレクトセール2009がノーザンホースパーク（苫小牧市）で開催され、初日は1歳馬、2日目と3日目に当歳の馬が市場に出されました。バイヤーたちは馬の血統や親馬の成績などを参考に将来の可能性を求めて値段を上げていきます。人気の高い馬は高額で落札され、場内は熱気に包まれていました。

落札された仔馬は調教され、馬主たちの期待を背負い2年後、レースにデビューします。

